

SAJ B級公認

第63回岩手県スキー選手権大会アルペンスキー競技会大会 TCM資料

1. 会場・コース・種目

岩手高原スノーパーク、W4コース、GS・SL種目、2本レース。

2. ビブ配布

TCM終了後若しくは大会当日、センタープラザ1階にて6:30～8:30まで受付。

B級は黒ビブ、K2は赤ビブとする。健康観察表を提出し、密を避けるためチーム代表者が受取る事。

3. リフト券販売、運航時間

大会当日、6:30からセンタープラザ2階チケット売り場で販売する。

競技役員7:00、B級選手も7:00から乗車可能。第二ペアリフト、高速ペアリフト共に。

※ 県内共通シーズン券所有者は、チームごとに別紙様式に記入の上、大会事務局からリフト券を受取る事。6:30～K2レース開始前まで。

※ 中学生及び60歳以上のリフト券購入については、年齢確認のため生年月日を伝えること。

4. アップバーン

W2コースとしフリー滑走にて行うこと。8:30からは一般営業が開始されるので注意すること。

5. スタート順、スタート方法（プログラム参照）

B級からのスタートとし、2本目は状況により各組15番リバースとする場合がある。

GSは発信音、SLはスタート合図員の「レディ・ゴー」の合図により10秒以内にスタートすること。

インターバルは約30秒間隔とする。ジュリーの判断によりインターバルをあける場合もある。

6. ポールセット

GSはシングルゲートとしφ27ミリを使用する。（第1旗門、最終旗門、デイルドゲートを除く）

SLはオープンゲートはシングルポールとし、ストレートやヘアピンゲートはダブルポールとする。

なお、SLはB級はφ30ミリ、K2はφ27ミリを使用する。

7. コースインスペクション時間、方法（プログラム参照）

マスク必着、ビブを着用の上、上からデラパーージュで行うこと。20分間（入場制限10分後）

8. コース整備

随時行い、コース状況によりレースを中断する場合がある。

9. 途中棄権

途中棄権者は、近くの競技役員にはっきりと意思表示を行い、コース脇をゆっくり移動すること。

10. スイッチバック

GSについては危険防止のため禁止とする。

SLについては、ゴールする意思がある場合は認める。ただし、次の滑走者に追い越された場合、危険と判断される場合や時間が掛かり過ぎる場合は、ジュリーや競技役員の判断で中止させる場合がある。※スイッチバックは「シングルポールスラローム競技」のルールを採用する。

11. ゼッケン回収

2本目のレース終了後、必ずフィニッシュエリアの回収袋に返却すること。あらかじめ棄権する場合は競技開始前にフィニッシュハウスに報告の上返却すること。途中棄権者も必ず返却する事。

12. 成績表、表彰式

仮発表タイムは、放送及びゴールエリアに掲示する。公式成績表は当スキー連盟HP及びSAJHPに掲示する。

コロナ感染症対策のため閉会式（表彰式）は行わない。入賞者へは後日賞状をチームごとに郵送する。

13. その他の注意（補足）

- 1 スタートにおける点呼は約10分前に行ないます。スタートまでの移動にも注意してください。
- 2 棄権者がある場合は繰り上げスタートするため、スタート時間が早まる可能性があります。
- 3 スタートエリア、フィニッシュハウス内には監督、コーチの立ち入りを禁じます。
- 4 クラッシュヘルメットを必ず着用してください。ネックウォーマーの上からのあごひも不可。
- 5 サポーターについて、コース係の指示に従いコース整備を兼ねて降りてください。（状況次第）
- 6 フィニッシュエリア内では、一旦停止後スキーを脱がないですぐにエリア外に出てください。
- 7 競技時間を変更する場合、場内放送、館内放送等で随時連絡するのでご注意ください。
- 8 当日は一般営業もありますので、スピードの出しすぎには十分注意ください。
また、スタート・フィニッシュ地点へのごみの投げ捨てや、一般のお客様の迷惑になるような行為をしないよう注意願います。
- 9 大会のスムーズな運営に関係各位の御協力をお願いします。

14. コロナ感染症対策について

- ・大会参加前、当日、参加後も検温など体調管理を行ってください。大会後でもコロナに感染した場合は、大会事務局まで必ず連絡してください。体調に不安がある場合は、自粛してください。
- ・タイムテーブル、使用コース等について、県内外から多くの選手が参加する中、岩手高原スノーパーク様との協議・ご協力により、競技開始時間や使用コースを決定しています。コロナ渦での大会運営にご理解・ご協力ください。また、必ず岩手高原スノーパーク様の感染対策に従ってください。
- ・レース中、アップ中以外はインスペクション中も含め必ず常時マスクを着用してください。
- ・スタート付近、ゴール付近でも1～2m程度の対人距離を確保し、密に注意し必ずマスクを着用してください。また換気対策のため、スタートテントは設置しません。
- ・受付、スタート、ゴールハウスでも予備マスクを準備しています。必要な方はご利用ください。
- ・使用したマスクや使ったティッシュペーパー等は、必ず各自で管理し処理してください。
- ・参加選手だけではなく、スキー場スタッフ様や競技役員も感染リスクがある中、大会運営に御協力いただいています。開会式や表彰式の中止、TCMの中止などコロナに伴う経費節減対策にもご理解、ご協力願います。

※SAJ新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを熟読し、他人に移さない、他人から移らないように、皆さんで対策を徹底してください。